

「めざせ 日本一！」 — プロの仕事しよう —

「幸せを願って」

NO.247

H27. 2. 2

(株) ユ キ
ダスキン新居浜支店
社長 小野 正師

「今の自分は、自分がなりたかった自分…」

合掌 まだまだ寒く冷たい日々が続いております。特に雪の多い北国の皆さんへは、少し温かな四国より、寒中お見舞い申し上げます。

さて、私事で恐縮ですが、お陰さまで本年の未年をもって還暦を迎えました。4+2(嫁と婿)=6名の子どもたちが、5名の孫を連れて、同年の家内と共に赤いチャンチャンコを着せ祝ってくれました。

30代の4人の子育て中は、まずは会社の売上を伸ばし経営の安定を図ることと、JC 等のボランティアを通じた活動と学びに精一杯で、自分なりには無我夢中な日々を送っていました。家内からある時、若い時は JC 未亡人の上、子育て・父母のお世話・会社の仕事にと、私の何倍も肉体的にも精神的にも大変であったことを、そっと知らされました。しかし、周りの皆は黙って見て知っており、今では親も家族も会社のハーティさん達も皆、彼女を全面的に支持信頼しており、私は養子のような存在であります(?)。近頃では、私は言われなくとも、テーブルセッティング、後片付け、モップ掛け、風呂掃除、家庭菜園等にもできるだけ励んでおります。

地元商工会議所の会報誌に本年の干支役員・議員の「今年の抱負」を書きなさいと依頼されましたので、熟慮の上、生意気にもこう書き記しました。「今の自分は、自分がなりたかった自分。どんな自分でありたいのか。これからも、理想の自分を演じて行く。」と。

人生には偶然はなく、全て「必要・必然・ベスト」だという言葉があります。人は様々な環境の下に生まれ、好むと好まざるとに関わらず、いくつもの荒波に揉まれて生きて行きます。あの時に、こんな事が起きなければ、あの人と出会わなかったら、あっちの道に進んでいたなら・・・と、後で振り返れば、しまった、ついてなかったと後悔することもあります。

しかし、本当にそうなのでしょうか。確かにその時には、誰かのアドバイスで心が動いたり、若い時だから見る目がなかった、魔がさす時も、あったかもしれません。でも、最後に決め、決断を下したのは間違いなく自分なのです。強制されたように見えたとしても、弱かった自分が押し切られ、それを自分が選んだのです。やってみたら失敗した時はまだまだ力不足であり、あきらめずチャレンジし続ければ成功のチャンスは無限に広がっていたでしょう。まして、自ら自分の理想を追求してこられた人生なら、この上ないやりがいのある恵まれた人生となりましょう。

幸せの概念も、人それぞれです。貧乏であったとしても、感謝を忘れず幸せだと思えば本人は幸せです。他

人から見ると羨むようなお金持ちであったとしても、意外と本人は不幸だと思っているかもしれません。本人がどうとるか、どう見るかが大事なのでしょう。

私は、やせ我慢かもしれませんが、誕生日を迎えるたびに、ああ今が人生最高の日だ。今日が最善の日だと、敢えて思うようにしてきました。過去に大病も患いましたし、痛い目辛い目悲しい目、もう立ち直れないかと深く沈んだ事もありました。それらがあったからこそ、少し強くなった今の自分があると思い直し感謝しています。

一度切りの人生をどう生きるかは、自分次第です。もし、人任せにしていた自分があったとしたら、今からでも遅くはないと思います。ある方が言っていました。「今の人生は、二度目の人生だと思えばいい。もし、以前にやり残したこと、後悔した事があったとしても、思いつ切り、やり直せばいい。やってみるか、やらないかだけだ。やらなかったとしても、それは自分が決めたことだから、くよくよするな。」と。

長々と済みません。還暦を迎えましたので、残された人生をこれからもコツコツと、理想の自分を演じて行きたいと願っております。今後とも、宜しくご指導ください。

さて、1月24日(土)九州理事である、D 熊本・甲斐社長さんの創業50周年記念式典に参加してきました。さすが、D 熊本さん。至る所に、日本一の加盟店、さもあらんと言う匂いがプンプンしております。甲斐社長さんほど、親とご先祖を大切に、深い愛情を持って周りを温かく包み込み、謙虚に誠実に生きられる方を見たことはございません。私たちの鏡であり、尊敬してやまない加盟店経営者です。

経営とは、過去と歴史を大事にし、これから何処に向かうのか、何を叶えるのか、高邁な理想を追求し続けること。経営の情熱は、創業の理念と先人を大切にしつつ、未来へ未来へと思いを馳せ続けることだと、改めて気づかされました。そして、それは地道な小さなことの積み重ねなのですね。コツコツとやってきたものだけが、ずっと残っていくのでしょうか。

ありがとうございました。合掌

*ダスキン新居浜支店の皆さまへ

年末年始の仕事の情報が次々と入ってきています。

ホームサービスでは、年末のくらしキレイBOX(4,005個・顧客数の31.5%)とまとめ買い(1,300万円余・達成率111.8%)の結果報告が、過去最高の数値結果となりました。(＼(^o^)／) ハーティ会での、ベテラン山田勇佳里さん(24年)の感想「私、今までで一番頑張りました。大変だったけど、全軒のお客さまにお伝えしましたよ〜。」、この頑張り、このやる気が、とても嬉しく頼もしかったです。お疲れさま、ありがとうございました。

ホームインステッドでは、ご存知の通り24時間365日の休みなしで現場は動いています。たんぽぽ通信での村上由紀さんのレポート状況やケアスタッフさんの体験報告には、いつも頭が下がります。次長の新年の「幸せを願って」にも書いていましたが、野口愛子さん宅ではご主人様が心配されたそうです。(実は内緒ですが、年末もお正月も仕事に入っていたので怒られたそうでした。ごめんなさい。)

ケアも、例年のように12月は殆ど休みなしで動きましたし、業務担当の塩見さんも大晦日に出勤してくれたそうです。目に見えない所での皆の縁の下の支えに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。合掌